

研究主題

**不登校児童への実効性のある支援体制を目指して
— 役割連携をより明確にするチーム支援の工夫を通して —**

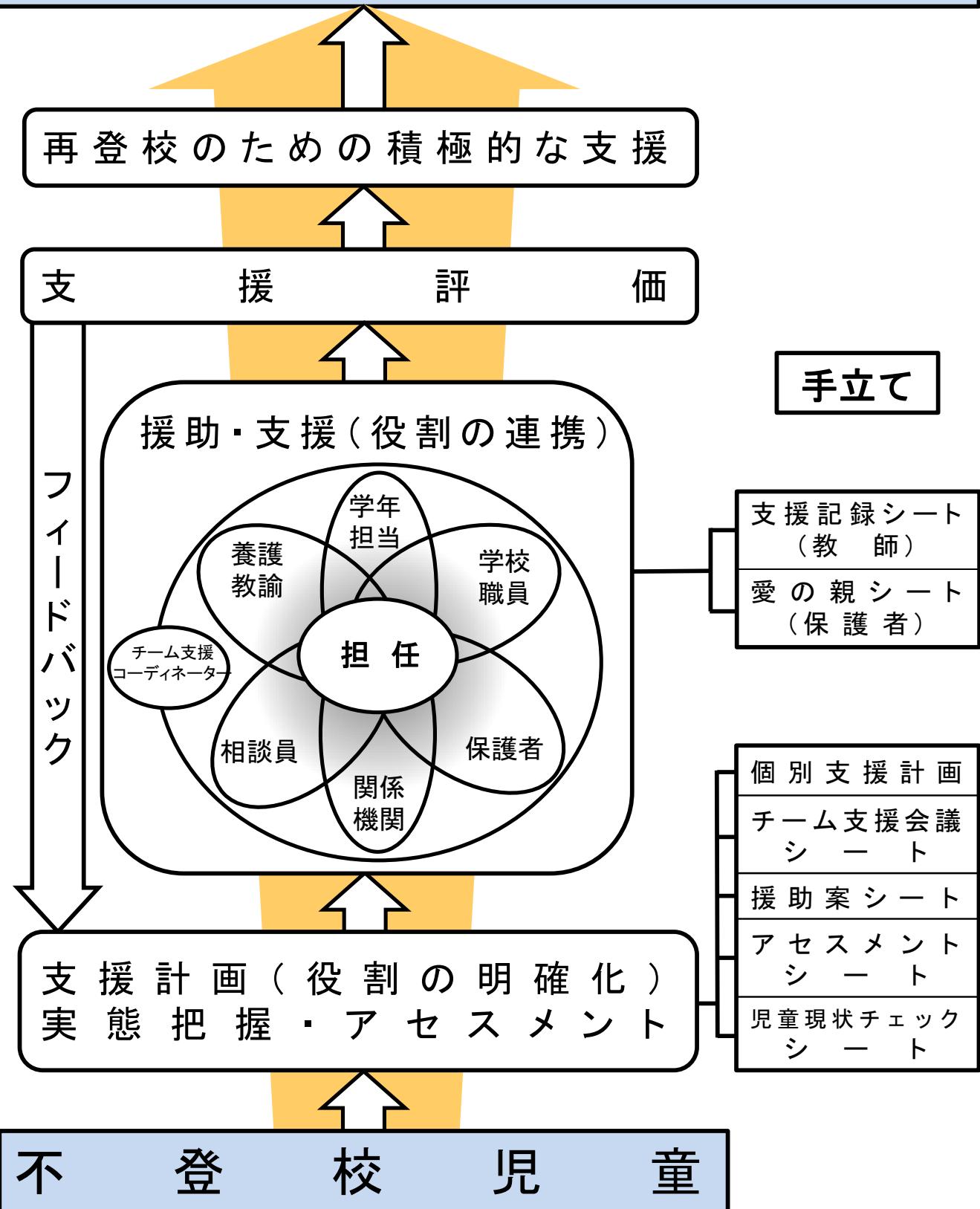
チーム支援資料集

長期研修生

龍ヶ崎市立馴柴小学校

教諭 本藤 知宏

不登校児童の再登校



チーム支援会議への出席者

- 本校職員や保護者からのニーズや生徒指導における不登校があった判断されるとき、以下の方々でチームを作り会議を開く。

〈基本的な出席者〉

担任、同学年担任、養護教諭、特別支援教育コーディネーター、チーム支援会議コーディネーター、生徒指導主事、教務主任、その他

※1 その他の出席者には、保護者、スクールカウンセラー、管理職、関係機関 等が含まれる。

2 進行は、生徒指導主事または特別支援コーディネーターが行う。

チーム支援の流れ

※「児童現状チェックシート」「アセスメントシート」「援助案シート（情報のまとめの部分）」は、会議までに担任・チーム支援会議コーディネーターが、アンケートや聞き取り調査を基に作っておく。

- 1 チーム支援会議（**実態把握・アセスメント**、**支援計画**：役割の明確化）
 - ① 会議の流れの確認
 - ② 児童現状チェックとアセスメントの確認
 - ③ 短期目標の設定（担任の思いを中心に）
 - ④ 援助案の作成（各支援者が援助案を作り、付せんに記入する）
 - ⑤ チーム支援会議シートを作成し、個別支援計画を決定（KJ法使用）
(援助・支援案の決定：「だれが・何を・いつまで行うか」)
 - ⑥ 個別支援計画の確認
- 2 不登校児童への**援助・支援**：役割の連携
・援助・支援の実施
- 3 チーム支援会議（**支援評価**、**実態把握・アセスメント**、**支援計画**：役割の明確化）
 - ① 会議の流れの確認
 - ② 児童現状チェックと再アセスメントの確認
 - ③ 短期目標の設定（担任の思いを中心に）
 - ④ 援助案の作成（各支援者が援助案を作り、付せんに記入する）
 - ⑤ チーム支援会議シートを作成し、個別支援計画を決定（KJ法使用）
(援助・支援案の決定：「だれが・何を・いつまで行うか」)
 - ⑥ 個別支援計画の確認

※3 チーム支援会議の「支援評価」で、本人の再登校への思いが高まってないと判断したときは、2と3を繰り返し行い、不登校児童の再登校への思いをより高めていく。

児童現状チェックシート（保護者聞き取り用）

年　組　番氏名

(記録日) 平成　年　月　日

(チェック欄) ◎：現在もそうである ○：以前そうであった 空欄：現在も以前にもない

■身体症状		チェック
◇ 今の体の不調は？		
1	頭痛がする	
2	肩こりがある	
3	目まいがする	
4	腹痛がある	
5	下痢をしている	
6	トイレに何度も行く	
7	吐き気がある	
8	嘔吐する	
9	無気力的に見える	
10	微熱がある	

○子どもについて心配なこと

■子どもの行動・態度		チェック
1	暴れることがある	
2	家族とあまり話をしない	
3	いつも不満を口にすることが多い	
4	兄弟でけんかをする	
5	命令するような無理なことを言う	
6	食事は別々に行っている	
7	自室に閉じこもっている	
8	人に会わない	
9	自己の意見をあまり言わない	
10	感情表現をあまり出さない	
11	昼夜逆転生活をしている	
12	深夜まで起きている	
13	朝起きられない	
14	友達が少ない	
15	恥ずかしがりやである	
16	おとなしい	

☆学校に対しての意見・要望

--

アセスメントシート

平成 年 月 日 現在 No.

氏名		記号		年組番()
現担任氏名		前担任氏名		
旧担任氏名		養護教諭		
学校職員		本校相談員		
コーディネーター		関係機関		
面	項目	内容		備考
特技等	<input type="radio"/> 得意なこと・趣味	・		
		・		
心理面	<input type="radio"/> ストレス対処スタイル	・		
	<input type="radio"/> 情緒の表現	・ ・		
社会面	<input type="radio"/> 学校生活適応状況 ・1日単位 ・週間 ・居場所	・ ・ ・		
	<input type="radio"/> 家庭生活適応状況 ・1日単位 ・週間 ・居場所：社会適応機会	・ ・ ・		
	<input type="radio"/> 家族関係 ・構成 ・家族とのかかわり ・食事スタイル	・父：	母：	
		・子：	()	
			()	
		・：：	：	
		・朝…	昼…	夕…
<input type="radio"/> 友人関係 ・現在 ・過去	・ ・			
進路面	<input type="radio"/> 将来の夢	・		
健康面	<input type="radio"/> コンプレックス	・		
	<input type="radio"/> 既往症及び疾患	・		
	<input type="radio"/> 体力	・		

援 助 案 シ ー ト

※記入例：情報…直接
援助…付箋
記入者名→

- ・作文や詩が得意
- ・絵やイラストが好き

○○

実施予定日 平成 年 月 日 ()
実施予定時間 午前・後 時 分～第 回

苦戦していること ()

) シート記入者氏名 ()

児童氏名 年 組 番		児童を以下の各面から見たとき、ほんのわずかの変化が見られた(見られそうな)ものに、ご記入ください。(入れられる部分のみで構いません。)			
担任氏名		学習面 (学習状況) (学習スタイル) (学力)	心理面 (情緒面) (ストレス対処) (人間関係)	進路面 (得意なことや趣味) (将来の夢や計画) (進路目標)	健康面 (健康状況) (身体面の様子)
情 報 の ま と め	(A) いいところ (児童の自助資源)	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・
	(B) 気になること (援助が必要なところ)	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・
	(C) してみたこと (過去・現在の援助)	・ ・	・ ・	・ ・	・ ・
援 助 案	(E) これから援助で何かできそうなこと (付せんに記入)				

〈参考文献〉 石隈利紀・田村節子著

「石隈・田村式援助シートによるチーム援助入門」図書文化 平成15年3月

チ 一 ム 支 援 会 議

出席者 (担任 , 学年担当 , 実施予定時日間前後成前後午前後)
シ 一 ト (○) 年月日 () 第回

担 任

学 年 担 当

養 護 教 諭

学 校 職 員

相 談 員

保 護 者

チーム支援会議記録用紙

月 日 ()
: ~ :

記録者 :

支援対象者氏名 () 年 組

話し合いのテーマ :

これからの支援で何（どんなこと）を	誰が行うか	いつまで行うか

備考 次回開催予定日 : 月 日 ()

支 援 記 錄 シ ー ト

児童名 学年・学級	年組番	担任名 または 支援者名	
日 時	月 日 () 午前・後 時 分～ 時 分		
場 所	学 校(教室・保健室・他 _____), 自宅, その他(_____)		
内 容 メ モ			
今日の本人の よかったですを, 三つ書いてくだ さい。 ※本人の様子・ 保護者の話な どから分かつ たことなど	<hr/> <hr/>		
感 想 等			

愛 の 親 シ ー ト

保 護 者 名			児 童 名		
項 目	※月 ※日(※)		月 日()		月 日()
今日お子さんをほめたことを一つだけ書いてください。	例：玄関で脱いだ自分の靴をそろえたことをほめた。 例：近所の人にあいさつしたことなどをほめた。				
今日のお子さんの行動でよかったです、三つ書いてください。	例：朝起きたら、「おはよう」と言ってくれた。				
	例：食事の準備を手伝った。				
	例：国語の漢字の練習をやった。				
お子さんに対して、明日やってくださることを一つ書いてください。	例：朝のあいさつを言われる前に行う。 例：ほめるときに抱きしめる。 例：一緒に散歩する。				

愛 の 親 シ ー ト

保護者名			児童名		
項目	月 日()	月 日()	月 日()	月 日()	
今日お子さんをほめたことを一つだけ書いてください。					
今日のお子さんの行動でよかつたことを、三つ書いてください。					
お子さんに対して、明日やってくださることを一つ書いてください。					